



加藤孝明研究室 (ICUS)

[地域安全システムの構築に向けて]

生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター

International Research Center for Urban Safety

<http://kato-sss.iis.u-tokyo.ac.jp/>

専門分野 地域安全システム学

工学系研究科都市工学専攻

地域の安全を考える

人がいて地域がある。地域は、人の生活において普遍的である。安全があり、快適があり、豊かさがある。安全は、人間の本能に根ざした基本的な欲求である。都市化は、我々に何を与え、何を失わせたか？日々の暮らしの中では、安全であることを所与の条件としていないか？都市化の進んだ現在こそ、地域の安全について再考する必要がある。再考しつづけることこそが地域の安全を確保する唯一の手段である。

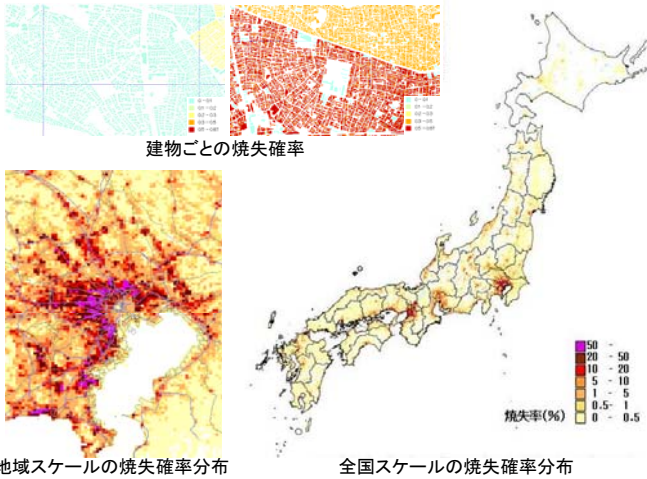
地域安全システム学では、都市ストックの集合体としての地域を対象に、誰もが安全で安心して暮らせる社会のシステムを考える。

A. 市街地の脆弱性を把握、評価する

自然災害に対する市街地の脆弱性評価

■地震火災リスクの評価手法に関する研究

あなたの家、街、地域、すべてのスケールの地震火災リスクを算定

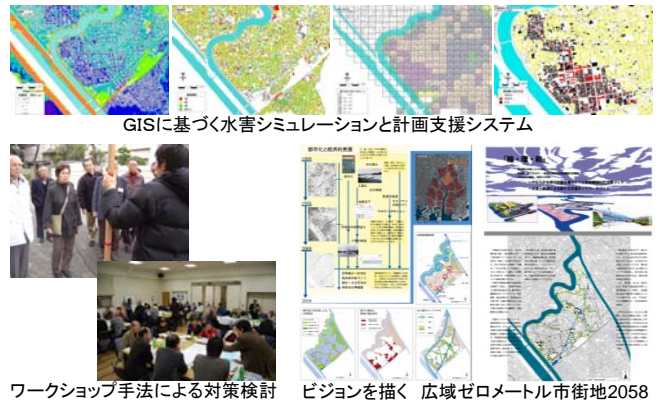


B. 対策を社会と共に考える

気候変動への市街地側の適用策/防災まちづくり手法論/防災都市づくり計画論

■「広域ゼロメートル市街地」で市民と共に取り組む

客観的な情報に基づく適切なリスクコミュニケーション手法の構築
「新しい公共」によるエリアマネジメントの試み
市民発意の市街地の再構築を目指すビジョンづくり



C. 計画者の立場から被災に備える

災害からの都市・地域復興に関する研究

■復興状況イメージトレーニング手法の構築

■復興状況の想定モデルの記述と復興の最適化

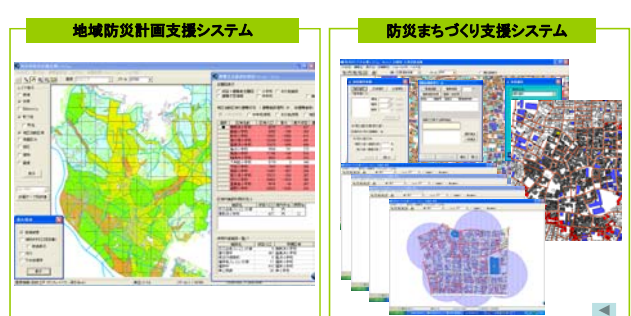


D. 安全・安心社会の実現を技術的に支援する

地域安全を支える技術の高度化と社会実装

■計画支援システムに関する研究

■防災情報マッシュアップシステムの社会への実装



評価に基づく対策づくり、プランニングができる環境づくりの実現